

鳥羽市見守りシール交付事業の開始について

1. 内容

認知症による徘徊症状や持病により、見守りが必要な高齢者を対象に「見守りシール」を無償で交付します。

2. 目的

見守りシールを交付することで、見守りが必要な高齢者の早期発見・早期保護の手段を増やす。また、介護者の心身の負担を軽減する。

3. 対象者

①おおむね 65 歳以上の人

②40 歳以上 65 歳未満の人で、介護認定を持っている人

※ただし、上記以外の人でも審査により交付対象になる場合があります。

4. 見守りシールの詳細

- ・見守りシールには鳥羽市の市章、二次元コード（QR コード）、個人に割り振られた番号が記載されています。
- ・見守りシールは対象者の衣服や持ち物に貼って利用します。
- ・二次元コードを携帯電話等で読み込むと、介護者に通知され、インターネット上の専用掲示板「どこシル伝言板」を介して発見者と介護者が直接やり取りが可能です（別紙を参照）。



見守りシール見本（ほぼ原寸大）

※二次元コードは読み込み可能

5. 申請方法

窓口で申請書を提出してください。申請書受付後、地域包括支援センター職員が対象者宅を訪問し審査します。

窓口：健康福祉課地域包括支援センター、市民課、各連絡所

申請書入手先：窓口、ホームページ

6. 一人当たり配布枚数

耐洗シール（衣服用）…20 枚

蓄光シール（物品用）…10 枚

【事務担当】

健康福祉課 地域包括支援センター
小野（0599-25-1182）